

5/29 空襲の史実と平和の尊さを後世へ 長岡戦災資料館がリニューアルオープン

長岡空襲の悲惨な史実と平和の尊さを後世へ伝える長岡戦災資料館が、移転リニューアルオープンします。建物は、市民の学びの場として長年利用されてきた旧互尊文庫^{*}を活用。建物の耐震補強やバリアフリー化のほか、空襲の爆撃中心点の記憶と平和の尊さを感じられるよう、明治公園も一体的に整備しました。

長岡戦災資料館は、平成15年の開館以来、多くの市民ボランティアとともにアイデアを出し合って運営してきました。新たな資料館も、平和の発信拠点として、長岡空襲の記憶や復興の歩み、平和への思いを後世へ継承し、多くの人から利用いただける施設となるよう、市民の皆さんとともに育てていきます。

^{*}大正6年開館の市立図書館で、現在の建物は昭和42年に整備した3代目。文化的価値と歴史的意義が評価され、2020年にDOCOMOMO Japan「日本におけるモダン・ムーブメントの建築」に選定された。今回のリニューアルでも、階段や柱型などを残し建物の記憶を継承しています。

1 施設概要

- (1) 所在地：長岡市坂之上町3丁目1番地20
- (2) 延床面積：1,669.30㎡（資料館部分1,374.39㎡）
- (3) 構造：RC造4階建て
- (4) 整備期間：令和4年度～7年度
- (5) 工事費：約11.8億円
- (6) 開館時間：午前9時～午後4時30分
- (7) 休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）



2 主な館内施設（詳細は別紙1参照）

- (1) 祈りの間（1階）
殉難者と向き合い、静かに祈ることができるよう、空襲殉難者の名簿と遺族から寄せられた殉難者の遺影を常設展示。
- (2) 資料展示室（2階）
もの（資料）と人びとの声（想い）を効果的に配置。空襲経験を実感できるよう、3Dマップなどのデジタルコンテンツや防空壕の模型、来館者同士が交流できる「復興・恒久平和」エリアも新設。



3 オープニングセレモニーおよび関連イベント

(詳細は別紙2参照)

(1) オープニングセレモニー

- 日時 5月29日(金) 午前10時から(45分程度)
場所 長岡戦災資料館北側 明治公園多目的スペース
内容 式辞(長岡市長)、来賓挨拶(新潟県知事、長岡市議会議員)
平和の合唱(希望が丘小学校6年生)、テープカット
出席者 市長、県知事、市議会議員、市議会議員、地元連合町内会長、地元
小中学校長、資料館運営ボランティアなど約130人
※一般公開は、同日午後1時から。

(2) オープン記念講演会

- 日時 5月30日(土) 午前10時~11時30分
場所 長岡戦災資料館3階 企画展示・学習室
講師 工藤洋三氏(「空襲・戦災を記録する会」事務局長)
演題 アメリカが記録した長岡空襲~模擬原爆パンプキンと8月1日の市
街地空襲~

(3) 長岡空襲の体験を聞く会

- 日時 5月31日(日) 午前10時~正午
場所 長岡戦災資料館3階 企画展示・学習室
内容 長岡空襲体験者の講話、長岡空襲紙芝居の上演
※午後1時から閉館まで長岡空襲体験証言DVDを同会場で上映

4 内覧会

- 日時 5月26日(火) 午後1時~4時、27日(水) 午前9時~正午
対象 戦災資料館関係者(運営ボランティア、企画運営検討委員)、観光ボラン
ティアガイド、学校関係者、報道関係者など
※26日のみ、地元選出県議会議員、市議会議員にも案内済み

5 明治公園の整備概要

(詳細は別紙3参照)

(1) 平和関連の整備

- ・芝生広場「平和の広場」を新設
- ・芝生広場の縁石に、空襲殉難者数と同じ1,489個の
自然石(大きさ9cm四方)を配置(写真下)
- ・「長岡空襲爆撃中心点の碑」の周辺を擬石平板舗装
- ・白い花(ハクモクレン、ツツジなど)を植樹

(2) 事業概要

- ・整備期間 令和5年度~8年度
- ・全体事業費 約1.3億円



問い合わせ：(資料館に関すること) 総務課 五十嵐 電話 0258-39-2203
(公園に関すること) 都市施設整備課 清田 電話 0258-39-2230